

平成23年11月25日

木造住宅新工法性能認証について

(財)日本住宅・木材技術センター

(財)日本住宅・木材技術センターでは、木造住宅新工法性能認証において、下記の工法を認証いたしました。

本工法は、ラグスクリューボルトを用いたラーメンフレーム接合部の耐力・剛性の設計法を評価したものです。

- 1 認証番号：新工法NSK5a1
工法の名称：「ラグスクリューボルト接合設計マニュアル（Ver.1.0）」
-ラグスクリューボルト接合（MK仕様、HT仕様、GW仕様）、
ラグスクリューボルト接合部（MK-MR接合システム、HT-YGF接合システム）-
- 2 申請者：ラグスクリューボルト研究会 代表 小松 幸平
京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所内
- 3 認証事項：「ラグスクリューボルト接合設計マニュアル(Ver.1.0)」のMK仕様、HT仕様及びGW仕様のラグスクリューボルトの軸方向の耐力・剛性の評価方法は、妥当である。
また、集成材等建築物にラーメンフレームを用いたMK-MR接合システムの柱梁及び柱脚のモーメント抵抗接合部の設計法並びにHT-YGF接合システムの柱脚のモーメント抵抗接合部の設計法は、妥当である。
- 4 認証日：平成23年11月25日
- 5 連絡先：ラグスクリューボルト研究会 事務局（銘建工業(株) 大断面事業部内）
TEL: 0867-42-3660 FAX: 0867-42-5240

参考：木造住宅新工法性能認証とは、

木造住宅・木材産業における新工法や新商品の性能を認証する制度です。この制度のねらいは、これらの認証対象品が社会的に認められ広く普及するためには、建築確認の検査等で理解を得るための判断材料が必要になることです。

具体的には企業等が開発した木造住宅の工法や木質建材による部品化した新しい部材等の性能等を認証するものです。また、中小工務店や木材加工会社など新技術開発が困難な新しい工法や部品・部材を活用してもらうために、当センターが定めた基準・規格に適合するものを生産・供給することも認証します。ただし、①建築基準法令及び品確法に基づく認証と重複する内容のもの、②JAS、JIS及びAQ制度による認証と重複するもの、③現状の技術水準その他の事情からその品質・性能を評価することが困難な内容のものは認証の対象外としています。

問い合わせ先：(財)日本住宅・木材技術センター
認証部 吉野、増村
TEL 03-5653-7581、FAX:03-5653-7582